

パシフィック・パートナーシップ2010

NGO参加募集要領

1. パシフィック・パートナーシップ2010

(1) 参加スケジュール

現在、防衛省・自衛隊では、以下のスケジュールで、パシフィック・パートナーシップ2010への参加を考えています。

平成22年

5月23日(日) 東京(晴海埠頭) 出港

5月31日(月) ベトナム(クイニョン) 着

医療活動、文化交流等を実施(11日間)

6月12日(土) ベトナム出港

6月15日(火) カンボジア(シアヌークビル) 着

医療活動、文化交流等を実施(12日間)

6月28日(月) カンボジア出港

7月1日(木) シンガポール着

補給・休養

7月4日(日) シンガポール出港

7月15日(木) 東京(晴海埠頭) 着

*行動予定は、今後の状況に応じて変更する可能性があります。

(2) 参加部隊等

「おおすみ」型輸送艦 1隻(乗員等 約150名)

陸海空3自衛隊混成医療支援チーム 約30名

(3) 自衛隊が実施する活動(現在検討中)

医療活動、文化交流等

2. NGO募集内容

(1) 参加人員

最大30名程度

(2) 移動手段

活動現地までの移動手段は、以下のとおりです。なお、ベトナムのみ、カンボジアのみの参加も可能です。

ア 自衛隊輸送艦に同乗して移動

又は

イ 上記自衛隊のスケジュールに準じて、民航機で移動

(3) 活動の具体例

- ア 医療活動（地元保健局等と調整した学校等で実施予定）
- イ 公衆衛生指導
- ウ 物資配布
生活関連物資等の配布
- エ 工事
- オ 文化交流
和楽器演奏、格闘技指導、日本文化・芸能の実演等
- カ その他（要相談）

3. 参加に係る官側負担

(1) 経費

官側では、以下の経費を負担し、その他の経費については、NGO側の負担とさせていただきます。

- ア 国内移動費（ご自宅から晴海港又はご利用の国際空港までの往復旅費）
- イ 航空チケット（現地集合、現地解散の場合）
官側で手配
- ウ 宿泊費・食費
宿泊費・食費は活動地域（ベトナム、カンボジア）において、ホテル等に宿泊される場合のみ支払われます。以下の場合、自衛隊の宿泊施設・食事の提供が可能です。
 - （ア）自衛隊輸送艦で移動する場合
 - （イ）現地で自衛隊輸送艦に宿泊する場合

(2) 輸送

官側では、以下の輸送を実施し、その他の輸送については、NGO側に実施して頂きます。

- ア 輸送区間：自衛隊輸送艦による輸送（晴海港～現地港～晴海港）
晴海港まで及び現地港からの輸送についてはNGO側負担でお願いします。
- イ 対象物品：ご相談に応じます。なお、輸送艦に搭載する物資の大きさ、重量等については、個別に調整させていただきます。

(3) 関連施器材等の使用

別途、検討させていただきます。

4. 参加資格

参加して頂くNGOは、以下のすべてを満たす必要があります。

- (1) 防衛省が別途提示する合意書を締結できること

- (2) 任意団体の期間も含め、団体として2年以上の活動実績があること。
- (3) 国際協力活動の実施が団体の主要な設立目的の一つとなっていること。
- (4) 非合法的行為・反社会的行為等を目的とする団体でないこと。
- (5) 政治的、宗教的活動を主たる目的とする団体でないこと。
- (6) 営利活動を目的としていないこと。

なお、法人格を有する日本のNGO（登記上、法人本部の住所が日本国内にある特定非営利活動法人（NPO法人）又は公益法人（注1）等）を優先します。

（注）公益法人とは、特例民法法人、一般社団・財団法人、公益社団・財団法人を指します。

5. 管理事項

- (1) 旅券・査証の取得、現地での宿泊確保（輸送艦を宿泊先として利用しない場合）、海外旅行傷害保険の準備、輸送艦で輸送する物資の通関手続き及び医療従事者の現地におけるテナポラリー・ライセンスの取得等はNGO側で実施して下さい。
- (2) 輸送艦で移動される方の出入国審査手続きにつきましては、後日、調整させていただきます。
- (3) 官側が提供する食事、輸送艦内での通信機材の使用、輸送艦内医務室での診療受けは、それぞれ実費を徴収させていただきます。

6. 注意事項

- (1) 本活動に参加するにあたっての安全確保は参加者個人の責任となります。特に、自衛隊輸送艦に乗艦される際には、通常の船舶と異なり、手すりや柵がない箇所、急な階段、すべりやすい場所等があるため、ご注意願います。
- (2) 輸送艦で移動又は宿泊のため乗艦する場合、艦艇内においては関係担当官の指示に従い、艦艇内の規則を遵守されるよう、お願い致します。なお、参加予定の「おおすみ」型輸送艦の居住設備・能力に制約があるため、女性の方に対し、プライベートの確保が難しい場合があります。予め御承知おき下さい。

7. 申請に要する書類

申請に当たっては、以下の書類を防衛省国際政策課（11.に記載の連絡先）に提出して下さい。なお、団体に関する書類のうち、平成21年度に既に外務省民間援助連携室に提出されたものについては、提出される必要はありません。

- (1) 参加申請書（別添）
- (2) 団体に関する書類
 - ア 団体の設立趣意書

- イ 法人登記簿謄本
- ウ 団体の定款、寄付行為、規約等
- エ 前年度の事業報告
- オ 監査報告書（団体として監査を受けている場合）
- カ 団体の役員名簿
- キ 団体の職員名簿（各職員の常勤・非常勤、有給・無給の区別、担当業務内容も明記して下さい。）

8. 輸送艦研修

以下の要領で、今回乗艦予定の「おおすみ」型輸送艦研修を行う予定です。研修を希望される方は、別添申込書に必要事項を記入の上、2月25日（木）（必着）で、11. に記載の連絡先に通知願います。

- （1）日時：平成22年3月1日（月）（予備日：3月2日（火））
14：00～15：30（予定）
- （2）集合時間：13：30
- （3）集合場所：JR横須賀駅改札前

9. その他

その他、必要な情報については、別途連絡致します。また、必要に応じ、その他の書類・資料等の提出を求める場合もあります。

10. 書類提出期限

平成22年3月5日（金）（消印有効）までに11. に記載の連絡先に必要書類を提出して下さい。なお、提出書類は返却致しません。

11. 連絡先

防衛省防衛政策局国際政策課 油上（ゆがみ）

住所：〒162－8801

東京都新宿区市谷本村町5－1

電話：03（3268）3111 内線20385

Fax：03（5261）5120

メール：yugamiter@mod.go.jp

自衛隊輸送艦研修申込書

3月1日（月）に実施される輸送艦研修に申し込みます。

ふりがな 団体名	ふりがな 代表者名及び役職			
	ふりがな 担当者名及び役職			
ふりがな 現住所				
TEL: _____ E-MAIL: _____				
FAX: _____ 団体 URL: _____				
研 修 参 加 者 情 報				
	氏名（ふりがな）	性別	年齢	携帯 Tel *当日緊急の連絡のため
1				
2				
3				
4				
5				
6				
7				
8				
9				

*参加者多数の場合には、本頁をコピーしてご使用下さい。

パシフィック・パートナーシップ2010参加申請書

1 申請団体		
ふりがな 団体名	ふりがな 代表者名及び役職	
	ふりがな 担当者名及び役職	
ふりがな 現住所		
TEL: _____ E-MAIL: _____ FAX: _____ 団体 URL: _____		
現地連絡先（あれば） ＊在外公館から連絡ができるコンタクトポイント先を記入して下さい。 ふりがな 担当者名： 役職： 住所： TEL： E-MAIL： FAX：		
これまでの海外での支援実績 ＊期間、内容等を具体的に記載して下さい。（別添でも可）		

2 パシフィック・パートナーシップ2010における活動予定

活動内容

活動スケジュール・場所

参加者

*氏名、役職、性別、現地での活動内容、住所、電話、メールについて記入

ふりがな

氏名：

役職：

性別：

現地での活動内容：

住所：

TEL：

E-MAIL：

参加者

*氏名、役職、性別、現地での活動内容、住所、電話、メールについて記入

ふりがな

氏名：

役職：

性別：

現地での活動内容：

住所：

TEL：

E-MAIL：

参加者

*氏名、役職、性別、現地での活動内容、住所、電話、メールについて記入

ふりがな

氏名：

役職：

性別：

現地での活動内容：

住所：

TEL：

E-MAIL：

参加者

*氏名、役職、性別、現地での活動内容、住所、電話、メールについて記入

ふりがな

氏名：

役職：

性別：

現地での活動内容：

住所：

TEL：

E-MAIL：

*参加者多数の場合には、本頁をコピーしてご使用下さい。

3 団体に関する書類

以下の書類等を添付の上、提出して下さい。なお、平成21年度に既に外務省民間援助連携室に提出されたものについては、提出される必要はありません。

- ① 団体の設立趣意書
- ② 法人登記簿謄本
- ③ 団体の定款、寄付行為、規約等
- ④ 前年度の事業報告
- ⑤ 監査報告書（団体として監査を受けている場合）
- ⑥ 団体の役員名簿
- ⑦ 団体の職員名簿（各職員の常勤・非常勤、有給・無給の区別、担当業務内容も明記して下さい。）

私は、本募集要領に記載された事項を遵守し、本申請書への記載事項及び提出書類に関し、その記載に虚偽がないことを承認します。

年月日

団体名、代表者氏名

印

※ 本参加申請書に記載された情報及び団体に関する書類は、参加NGOの選考のために利用されるほか、必要な範囲で、①事業実施のため、②今後のパシフィック・パートナーシップへの参加のあり方を検討するために利用されます。

また、これらの情報及び書類は、①のため、参加予定の他のNGO等団体、外務省等関係政府機関及び米国等関係国政府にそれぞれ提供されることがあります。

提出頂いた情報等は、利用目的の範囲内で適切に取り扱われます。